

農村振興局長賞

農事組合法人 小田原産直組合

～ 都市住民のニーズに応じた環境保全型農業と農業体験の展開～

代表者：長谷川 功
所在地：神奈川県

構成員：生産者68名
活動開始年月日：平成14年

表彰理由

環境保全型農業や生産履歴の管理の徹底を基本として、生協の産直を中心に消費者と結び付いた農業を展開。特に、都市住民を対象とした交流プログラムに特徴があり、毎年延べ3,000人の消費者に農業体験の機会を提供する。

取組内容

1 地域の消費者ニーズに応じた環境保全型農業

販売する農産物は、原則として環境保全型の農業技術により生産しており、キウイフルーツを有機栽培キウイ(JAS認定)として生産するなど、消費者の求める安全・安心等のニーズに対応した農産物を生産。

消費者と地場産加工品を協同開発し、地域特産物のウメやブルーベリーを使ったジャムをオリジナルブランドとして商品化、販売。

2 農業体験の機会の提供

生協と産直で提携し、単に出荷するだけでなく、体験、交流等の活動と一体的に展開。

都市住民との農業体験プログラム(たんぼの学校、はたけの学校)や交流プログラム(オニオン祭りなど)には、年間3,000人以上参加。